

令和5年度 第3回 尾奈小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月9日（金） 13時30分から14時30分まで
- 2 場所 尾奈小学校 音楽室
- 3 出席委員 小野 峯男、北脇 隆、石川 雅一、山本 章好、堀尾 政博、小野 礼子、
外山 一栄
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校 金子 直由（校長）、藤井 隆行（教頭）、清水康代（教務）
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 藤井 隆行
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校評価
- (2) 学校運営協議会自己評価
- (3) 夢育やらまいか事業（CS加算分）報告

11 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校評価

議長の指示により、教務主任清水から、別紙資料に基づき学校評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- 昨年に比べ児童のあいさつがとてもよくなった。（北脇委員）
- いじめ重大案件もなく命を大切さについての指導も充実しているようでよい。（小野会長）
- 今は些細な言葉でいじめになってしまう。いじめについてのとらえ方が変わってきている。
社会に出てもたくましく育てほしい（石川委員）
- 今後も未然防止に力を入れてほしい。（小野会長）
- 命に関わるようないじめを起こさない教育がなされているので◎。
- いじめに屈しない人間づくりも必要。強い心を持つのも大事。
- 今後も尾奈小の特色を出してほしい。（堀尾委員）
- 小さな学校なので子供がいつでも相談できる体制を作ってほしい。（外山委員）

(2) 学校運営協議会自己評価

議長の指示により、教頭から、別紙資料に学校運営協議会自己評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

(ア) 学校運営の基本方針について熟議することができたか

○グランドデザイン等の分かりやすい説明があり、学校運営の基本方針について十分内容を理解することができ、よりよい学校運営について熟議を行うことができた。

○学校評価について十分理解でき、改善点についても活発に熟議することができた。

(小野会長ほか全委員)

(イ) 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

○学校運営の方針に沿った活動についての熟議がしっかりできた。また、それぞれの活動も熟議の内容をよく反映していた。(小野会長、堀尾委員)

(ウ) 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

○ホームページでの発信に加え、自治会の等の場で委員から運営協議会での協議内容や学校の方針等についての説明を行うことができ、理解を得られた。

(石川委員、山本委員)

(エ) 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標

○学校運営協議会の活動を地域や家庭に積極的に発信したい。(石川委員)

○子供が夢を持つような活動を実現できるよう、必要に応じて地域の素材を活用したい。

(山本委員)

(3) 夢育やらまいか事業 (CS 加算分) 報告

議長の指示により、教頭から、別紙資料に夢育やらまいか事業 (CS 加算分) について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

○次年度も地域の素材を活かし、よさを実感できるような活動を充実させてほしい。

(堀尾委員)

12 その他報告事項等

なし